



撮影日 H23. 7. 12

鎌沢中部小学校だより

せおと

平成23年7月21日 No.5 発行者 校長 岡崎紀子

夏休みを迎える準備はできましたか？



平成23年度は、3年ぶりの入学生を迎えての入学式からスタートし、73日間の1学期が終了します。12名の子どもたちは、自己目標に向かって一生懸命に取り組みました。一人ひとりが主役としていろいろな場で大活躍でした。子どもたちの笑顔に支えられながら、私たち職員も「豊かな心で自ら学び・活動できる子どもの育成」をめざして教育活動を展開してきました。

73日間の学習で大きく成長した子どもたちがたくさんいました。以前は40日を超えていましたが、今年は37日間の夏休みです。うかうかしているとあっというまに終わってしまいます。短くなくても課題は少なくなっています。学年だよりを見て、課題を大きく書いてよく見えるところに貼ってあげてください。そして、お子さんなりの計画を作成させてください。その上で手を加えた方がよさそうなら、お子さんと話し合いながら計画づくりをしてください。

「夏休みの過ごし方について」のお便りをご覧いただき、心に残る有意義な楽しい夏休みになりますように、保護者、地域の皆様よろしくお祈りいたします。



ほめる しかる きびしい やさしい



「子どもは、ほめて育てましょう」という意見をよく耳にしませんか。子どもは「本当に自分を認めてほめてくれたんだ」と受け止めた時に、うれしきとともに新たなエネルギーが湧いて、成長という坂を上り続けます。しかし、ほめるだけでは坂を上ることはできません。「厳しく叱る」「優しく叱る」といったことを繰り返して自分は認められたことがわかるのです。いろいろなほめ方や叱り方、いろいろな厳しきや優しきが子どもの感性を育て、他人の気持ちのわかる心豊かな人間をつくるのです。

・・・『アメリカンティファンの教え』（日本放送出版）より引用・・・

ただほめれば人は自信を持ち、人の好意に感謝し、物事を正しく理解できるようになるとは限りません。ほめ方にもほめられ方にも問題はあるのです。

さて、ほめられ方の問題です。家の手伝いをするとほめられる、弟の世話をするとほめられる、庭の掃除をするとほめられる、おつかいに行くともめられる等と役に立つ時だけほめられると役に立たない自分は意味がないのだと子どもは感じるようになります。親の虚栄心だけを満した時だけほめられると、親の虚栄心を満足させることがない自分は意味がない、愛されないと思いこんでしまうのです。そうすると子どもは親をうれしがらせることで認めてもらおう、かわいがられるようにしようとします。そういった気持ちは、大人になると拡大していくのです。相手の虚栄心を満足させない自分は愛されない、相手に何か役に立たないと相手から愛されないと思いこみ、ただ一緒にいることがお互いに意味があるということが理解できなくなります。それでは心が落ち着きません。いつも相手に申し訳ないような気持ちで生活するようになるのです。

「ただ一緒にいること」このことが大切なのです。その上で次のことに取り組んでみませんか。

★20分でも15分でもテレビを消して、顔を見て今日の話を話す時間を作りましょう。

★週に1回は家族全員が揃って、全員で話をしながら夕食をとりましょう。

★誕生日には、将来の夢や希望、がんばることを家族の前で話しましょう。

子育ては、お父さんやお母さんにとっても自分を高めていく行為です。この夏休みは、お子さんに寄り添って「一緒にいる」時間をより多くつくってあげてください。



児童会主催“七夕のつどい”

7月7日七夕の日には、休み時間にみんなで作った七夕の飾りや願いごとを書いた短冊を笹竹に飾り付けました。学校評議員の雨宮弥太郎さん宅から今年も約10mの大竹をいただきました。笹竹をホールに飾って、それを鑑賞しながら七夕給食を食べました。その後、図書委員が『たなばたさま』の絵本の読み聞かせをしてくださいました。子どもたちの願いごとは、自分のことより人のことを考えた願いごとが多かったと本部役員は分析していました。願いごとが叶うといいですね。



- ★ 旅行で沖縄に行けますように。
- ★ 大金持ちになれますように。
- ★ 一輪車でアイドリングができますように。
- ★ アメリカに行けますように。
- ★ 水泳で一キロ泳げますように。
- ★ スノボでオリンピックに出られますように。
- ★ 人生で高級の食べ物をもつ以上食べられられますように。
- ★ いいことがありますように。
- ★ 来年も一年生が入学してくるよう。
- ★ 地球が平和になりますように。
- ★ 英語がうまくなりますように。
- ★ 中部小のみんなが人を思いやり笑顔があふれるように。



みんなの願いがこぼれ



<夏休みの水泳指導>

7月26日(火) 7月28日(木) 8月2日(火) 8月5日(金)
9:30~11:30です。帽子を着用して気をつけて登校しましょう。

<夏休みのプール開設日>

7月23日(土)から8月26日(金)午後1時から4時まで、開設しています。

<中部育成会キャンプ>

本校を会場に育成会のキャンプが8月6日(土)7日(日)に行われます。校庭にテントを設置して宿泊します。午後7時からはキャンプファイヤー・花火大会・星空観察会等が予定されています。地域の皆様もキャンプファイヤーにおいてください。(育成会より)

<第2回富士川町ふれあいラジオ体操会>

8月7日(日)朝6時15分から本校の校庭でラジオ体操会を開催します。子どもたちはキャンプ中ですので、参加します。地域の皆様も大勢ご参加ください。(富士川町より)





中部小・鯉沢小合同修学旅行

4月20日～22日に予定していましたが東日本大震災のために見学地や宿泊地の安全確保が困難な状況になりましたので、今年度は6月27日～29日に延期しました。

中部小児童1名と鯉沢小児童41名の合同の修学旅行でした。日程は、次のとおりです。

<1日目>鎌倉散策・由比ヶ浜での磯遊び

<2日目>JFE東日本製鉄所・上野公園・国会議事堂・東京タワー

<3日目>東京ディズニーランド

見学地は空いていたので余裕を持って学習することができました。国会議事堂では、傍聴席に座って説明を聞いたり、質問もしたりすることができました。上野公園では、話題のパンダも見ることができました。日本の歴史や文化経済、産業に触れ、とても豊かな学習をしてきました。



中部小・鯉沢小合同林間学校

日時 6月16日(木)・17日(金)
場所 県立なかむ青少年自然の里

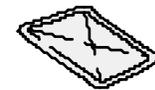
火起こし体験に挑戦し、その火種を使って飯盒でご飯を炊いたり、大鍋でカレーライスを作ったりしました。飯盒で炊いたご飯は、お焦げもありましたがおいしかったです。カレーもみんなで協力して上手に作り大好評でした。夜は、施設の周辺を歩くナイトハイクを体験しました。疲れが出たのか午後10時には全員がぐっすり眠っていました。次の日は陶芸活動でした。作品になるのは夏休み以降です。

二日間を通して、両校の5年生が協力することの大切さを十分に学んだことでしょう。この体験学習が、6年生の修学旅行に生かされることを願っています。



タオルやぞうきんをありがとうございます!

- 今年も鯉沢奉仕活動の会より
- ぞうきん・・・50枚
- タオル・・・50枚
- お手ふき・・・50枚
- バスタオル・・・20枚



を御寄付いただきました。手縫いのぞうきんですので、とても使いやすいです。一針一針心を込めて仕上げてくださいましたぞうきんです。タオルやお手ふきも大切に使用させていただきます。毎年ありがとうございます。



10月1日(土)の運動会に向けて、がんばっています!

運動会に向けて、業前活動で一輪車運動に取り組んでいます。下の写真は、一輪車の手つなぎ走行です。中心の児童は、アイドリングをしながら向きを変えます。一本の直線になるように走行するためには、みんなの心が一つにならないとできません。一人一台のマイ一輪車があるのも本校のよさですね。

鼓笛行進の練習もしています。業前活動の時間では、動作練習を行っています。立ち方、歩き方、足ぶみ、回れ右、右向け右、左向け左などの個人動作を練習したり、4人1組で前進、右回り、左回りなどのブロック練習をしたりしています。ひとりひとりがきびきびと動いて、ブロックで動きがそろってれば、後は、ブロックの動きを組み合わせるだけで複雑なフォーメーションが可能になるというわけです。運動会をお楽しみに。

